

英語のブルーム(bloom)は開花期・花盛り・元気・健康真っ盛り・顔の健康色という意味です。

ご利用者さまのおかげで、毎月下記2箇所へ寄付をさせていただいています。

4月の寄付額 Unicef (ユニセフ) 20,000円 能登半島地震災害支援 20,000円 これまでの累計金額 719,500円



【歌と踊りの輪】

この日はチューバーの方の来訪で、歌と踊りのイベントを開催しました。歌のステージは、ご利用者さまのリクエストを聞きながら、マツケンサンバ、乾杯、まつりなどの皆さまが知っている曲から最新曲まで織り交ぜて進みます。皆さまにもマイクを持っていたり一緒に歌い、途中から手拍子も入り会場のボルテージはあがります。

次のダンスステージは、流行りのBGMに合わせた庄巻のダンス。その余韻で皆さまにも前に出ていただき、手をつないでフォークダンス風の踊りを踊りました。職員も一緒に踊ると、会場はこの日いちばんの盛り上がりを見せます。最後は幸せな手を叩くこの曲に合わせて皆でダンスを。今幸せな人は大きくお願いしますーの声かけに、パンパンと手を叩く音がフロア中に響き渡っていました。

【母の日】

母の日のイベントは女性のご利用者さまに前列に座っていただいていたスタートです。まずは母の日クイズで場を温めてからいよいよ本番。皆さまに母の日の思い出を伺いました。プレゼントをもらった、手紙をもらった、遠くに住む子供たちがサプライズで会いに来てくれた、ご利用者さまの数だけ思い出が出てきて話が弾みます。思い出話を聞いた後は職員からのプレゼント。中身は靴下とハンカチです。皆さま喜びの表情で受け取られ、中には「次に来るときに履いてきます」と嬉しい言葉をかけてくださる方も。写真撮影では、数人ずつの仲良しグループで一枚、また一枚。最後は全体写真をパチリ、皆さまこの日一番の笑顔で写真に納まっておられました。一年に一度の感謝の日。改めて母親の偉大さに気づいた一日になりました。



デイサービス八重桜本店

六月は水の月、田に恵の雨が降りそそぎます
梅雨時は室内で過ごすことが増えますが、エアコンを活用して快適にすごしましょう

曲り角の定期巡回サービス

西 勝康

定期巡回随時対応型訪問介護看護というサービスがあります。施設への入所を希望しない方や、できるだけ住み慣れた自宅で生活が続けたい方にとって、この定期巡回サービスは心強い味方になるはずでした。二〇二二年に創設されて十三年になりますが、現在まで利用は延びやんでいます。

桜の広場

ば了解し得ない条件があるからではと考えます。日中でも他人が家に入ってくることに抵抗感のあるひとが少なからずいることを考えると今後普及は困難かもしれません。この利用実態は創設時の利用者像とは違って、ある程度身の回りのことができる独居の人が見守られながら安心安全な生活を自宅で続けたいと考えていることを示しているのでは。更に経済的にも安価に暮らせるので老後資金の節約にもなり、先々に備えたいと考えるのもごく自然なことと考えられます。

従って事業所数が一般の訪問介護の三十分の一と少ないこと、故に認知度も低いということになって普及の阻害要因になっていると思います。

利用実績からみると利用者全体の過半数が要介護1と2の比較的軽度者であるという意外な事実があります。創設時のイメージは中・重度の要介護状態でも自宅に住みながら施設に入所しているような介護サービスが受けられるというものでしたはずですが、何故そうならないのか、それは夜中でも随時の呼び出しで訪問しなくてはならないという、相当な信頼関係がないと

要なポイントがあります。この方たちは中・重度のひとつと比べると外出頻度も多いので定時に巡回することで、ヘルパーの来訪まで抱束されることを嫌うことも容易に考えられます。そここのところは検討する余地があります。

ご利用者さまの本音を言うならば「呼んでくれはつたらいつでも行きますよ」という柔軟なサービスの提供の業者がよいのでは。定期巡回サービスのあり方は施設代替機能というより、重度化防止機能により効果を求めるべきではないかと思えます。

デイサービス八重桜 朱雀

【母の日】

母の日は、日頃の母の苦勞をねぎらい、母への感謝を表す日です。今年も感謝の気持ちを込めて母の日のイベントを開催しました。

午前中は良い記念になるように皆さまに衣装を着ていただいて記念撮影をしました。午後から職員と皆さまとでハンドベルで「カエルの歌」を演奏し、フラダンスを踊っていただきました。皆さま、楽しく演奏し元氣よく体を動かし笑顔で参加されていました。皆さまから「愉快に過ごすことができた。」との声をいただくことができました。

最後に、午前中に撮影した記念写真をお渡しすると「良い記念になった。」とても喜んでいただきました。ご自身の母親のことや子育てのお話などを語られるお顔に、母の偉大さや強さを再認識することができました。今後もイベントを通じて皆さまに笑顔と楽しい時間を過ごしていただけるように取り組んでいきます。



【ドッグセラピー】



朱雀館で第三木曜日にドッグセラピーがありました。木津川市の「リーベ」様がボランティアで月に一度来てくださいます。毎回、ご利用者さまは犬との触れ合いや遊びを通じて、穏やかで癒しのある時間を過ごされています。訪れる犬も人懐っこく優しい性格で、皆さまとの触れ合いを楽しんでいる様子が見られます。犬の愛情や温かさに触れることで皆さまの心が癒されて、リラックス効果を得られるようです。また、犬との遊びやコミュニケーションを通じて、参加者同士の交流も深まってとても良い雰囲気が生れました。皆さまの心身の健康をサポートするだけではなく、コミュニケーションや社会性の向上にも貢献しています。そのため、定期的に実施されていることで、皆さまの生活の質の向上に繋がっています。

デイサービス八重桜 押熊

【母の日】

日頃の感謝を伝える母の日。プレゼントの用意をし、ボードの飾りつけやお花の準備を整えて母の日のイベントを行いました。

「母の日はいつからあるのかな？」というお話しから始めて、母の日に学校で作ったものや、お小遣いを貯めて買ったお花をプレゼントした思い出や、子供からどんなプレゼントをもらったかというお話をあちらこちらでしていらつしました。

スタッフがお手製で作った袋に入れたプレゼントをお渡しし、お花を持っていたいて、飾り付けたボードの前で記念撮影を行いました。皆さま写真は嫌いだって言いながらも、とても良い笑顔で写ってくださいました。写真の後は、手作りおやつ時間の時間です。「やつぱり甘い物は良いな」と喜んでくださいました。来月の父の日にも、皆さまに喜んでいただけるよう頑張りたいと思います。



【端午の節句】

端午の節句の日がやってきました。お天気も良いので、鯉のぼりを手にして日向ぼっこをしました。皆さま交代しながら少しでも鯉を泳がそうと手を上にあげたり、振ったりしていらつしています。風をはらんだ鯉のぼりは良く泳いでいました。気温も暖かかったので、いつもより皆さまは笑顔を見せてくださいました。



今日のおやつは手作りです。ロールケーキに生クリームとフルーツをトッピングしてお出ししました。特に盛り付けにはスタッフのこだわりが詰まっています。それを見たご利用者さまはきれいやな！たくさんフルーツがのってるので美味しそうですね！と嬉しそうにお話をしていらつしました。皆さまに喜んでいただけたようにスタッフも嬉しい気持ちになりました。来年の端午の節句も楽しみです。

「親孝行したいときに親はなし」

脇村 ひとみ

八重桜西奈良館の事務として入職し、あつという間に一年半が過ぎました。

私が学生の頃から母は「親孝行したいときに親はなし」と私や兄によく言っています。親孝行は出来る時

にしておかないと、しようと思った時にしてあげたくても亡くなってしまうのは何も出来ない…。

父の容態があまりよくない時も母は私に「後悔しないように」と言っていました。このような状態になってからは、父が喜ぶことは何もしてあげられないとその時の私は後悔でいっぱいでした。しかし、父は要介護5ながらも、自宅で過ごすことができるようになり、車椅子で父が行きたいところへ一緒に行くこともできるようになったのです。ところが車椅子では連れて行ってあげられる場所は限られています。その時もまた、元気な時にもっといろいろなところへ連れて行ってあげれば良かったと私は後悔に駆られました。

どんなに親孝行したとしても、親が亡くなってから全く後悔がないという方は少ないのではないのでしょうか。あの時こうしてあげた方が良かったのではないか、他にもっと良い方法があったのではないかと。

その後父は亡くなり、私は後悔ばかりでした。母には歩けるうちに一緒に行きたいところへ連れて行ってあげ、一緒に出来る事をたくさんし、後悔が少しでも少なくなればと思っています。

昔観たドラマの中で「明日世界が終わると思って生きろ」というセリフを聞いたことがあります。親孝行だけに限らず、日々を大切にし、やりたいこと、好きなことを全うし、後悔のない人生を送りたいと思います。

俳句教室発表句（敬称を略します）

父の日は 家族で感謝 プレゼント

津田 千代子

普段ははつたらかしのお父さん、でもみんな大事に思っています

紫陽花よ 今日に来ぬのか 我が友は

清水 成子

友が心移りしたのでしょうか、それとも私の心境の変化でしょうか

夏至の日に 洗濯たくさん 気持ち良い

内藤 榮美子

晴れ渡った空のもとで風になびく洗濯物、目に浮かびます

ラジオオラス 赤白ピンク 咲きはこる

井上 修子

花壇の中でもひときわ華やかで存在感のある花ですね

勝ち願い グラジオオラスを 飾ろうか

尾崎 岩重

花言葉は「勝利」、誰かへの応援？それとも自分の挑戦？

夏至の日は 冬瓜煮つつ 風を待ち

高橋 榮子

梅雨の時期に差しかかる頃は、夏の涼風を待ち望む日でもありますね

実を知るも 見たことがない 柿の花

伊藤 眞

黄色の小さな花は気付かれにくいですね、でも柿の木に咲いていますよ

認知症予防あれこれ ②6

セラピストの仕事

藤村 俊城

私のような療法士は「セラピスト」と呼ばれます。セラピストの仕事は「臨床・教育・研究」の三本柱です。臨床とは現場での仕事のこと、教育は後進の指導、研究は日々の自己研鑽のことです。セラピストの仕事は医療の分野です。医療の分野は日進月歩、昨日は白だったことが今日は黒になっていることも珍しくありません。皆さまにより良いサービスを提供するために、日々情報にアンテナを張って勉強するしかありません。

精神科のリハビリテクニックでお仕事をしていましたが、今は希望者が増え身体のリハビリも頑張っています。「背中が痛くて夜に四、五回目が覚めてたけど、最近は一、二回になってきて、たまに痛みで目の覚めることがない日もあったり、本当にありがたいです」と言っていたご利用者さまがおられます。こういう言葉をいただくと、本当に嬉しく、現状に満足せず、もっと頑張っています。

藤村もおだてりや木に登ります。



こころの遊歩道

おかあさんのおならをした後の
「どうもあらへん」という言葉が
私の今の支えです。

浜辺幸子(大阪府 三〇歳)
『日本「短い母」の手紙』より抜粋

デイサービス八重桜学園前

「デイサービスがオープン致します」

ファミリーモア八重桜学園前館では、六月一日より併設のデイサービスが開始します。先月もお知らせしましたが、学園前館の特徴の一つとして、「理学療法士が常時対応でき、運動に力を入れたプログラムを組めること」をアピールポイントにしております。

そこで今回は、運動プログラム案の一部をご紹介します。まずは「チエーストライダー」という下肢運動マシンです。膝や腰に負担をかけず、座ったまま脚の前後運動ができ、安全に下肢を動かせます。姿勢や歩行に欠かせない多数の筋肉を刺激するので、血行が良くなり、むくみ対策にも有効です。もつ二つは、「手すりを使つての運動」です。足の可動域拡大や、下肢筋力の維持・向上などの効果が期待できる運動です。今後、ご利用者さまと楽しみながら行える運動を考えて実施していきたいと思います。



デイサービス八重桜 平城

【母の日】

母の日がやってきました。今年も平城館では、ご利用者さまへの感謝の気持ちを込めたイベントを開催しました。スタッフが事前に少しずつ作りためていた手作りのカーネーションを皆さま一人一人にお渡しして、平城館は華やかな花々で彩られました。また、日頃の疲れを癒していただけるようにハンドマッサージの時間を設けたところ、参加された皆さまからは「気持ちよかったよ」「手が温かくなったよ」といった喜びの声が多く寄せられ、笑顔とリラックとした表情があふれるひとときとなりました。

おかげで、心温まる母の日をご利用者さまと共に過ごすことができました。



八重の家

【夕食フッフエ】



八重の家では、決まった曜日に昼食フッフエを実施していますが、この四月からは月に二回の割合で夕食フッフエも始めました。十二種類程の料理から自由に選べるスタイルは毎回大人気で「今日は夕食フッフエの日だ！」と楽しみにされている方も多くいらっしゃいます。

お刺身の盛り合わせや春野菜の天ぷらが特に人気があり、スナップエンドウの白和えやわけぎの酢味噌和えなど、旬の食材を使った料理も並びます。「どれも美味しそう！どれにしようかな」と、皆さま真剣に選ばれています。お盆に乗り切らない程たくさん取られる方や、お酒の肴として楽しんで居酒屋気分を味わっている方もおられ、大盛況となっています。

デイサービス八重桜 西奈良

【母の日】

母の日は、世間でも大きく取り上げられるイベントのひとつですね。母の日にお母様になにか贈り物やイベントをした方も多いのではないのでしょうか。西奈良館では職員の演し物をご覧いただきました。

まずは職員によるロバク伝言ゲームをして、連携を試してもらいました。その次に女性職員によるフラダンスの披露。息の合った美しい踊りで「きれいやね」と仰る方もいました。最後に男性職員が風船を落とさずに母になるという芸を披露。風船を何度も落としそうになりながらも何とか成功。皆さま大爆笑と歓声が入り混じった応援をしてくださいました。女性の方にはバラの花をプレゼントして今回のイベントは終了。笑いに溢れた母の日になったと思います。



【このぼりのゲーム】

こいのぼりの起源は鎌倉時代にまで遡り、男の子の誕生を祝い健やかな成長と出世を願う意味が込められているそうです。

毎年こいのぼりの塗り絵や制作を行っています。今年は牛乳パックを色画用紙で包み、折り紙で作った鱗を貼っていただきました。カラフルで元気いっぱいこのこいのぼりが沢山出来たので、こいのぼりタワーを作ったり、こいのぼりの上におじやみを乗せる新ゲームも行いました。特におじやみを乗せるゲームはこのこいのぼりが平坦な状態でなく不安定だった為、順番が回ってくる前におじやみが崩れ落ちてしまう事がありました。なんとか全てのおじやみを乗せて達成感を味わう事が出来、最後は皆で笑顔で記念撮影を行いました。



「八重桜」は みなさまの暮らしを支えます。



訪問看護

リハビリや体調管理、食生活のアドバイスや内服薬の管理など
看護師が身体、生活のサポートを行います。



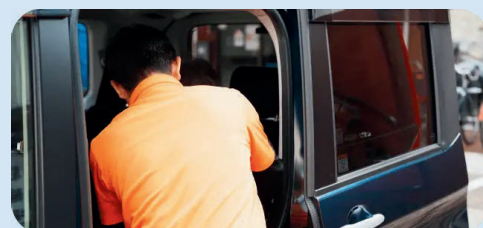
訪問介護

食事、入浴、排泄など、経験豊富なスタッフがご自宅に訪問し、
お一人おひとりのニーズに合わせたサービスを提供いたします。



定期巡回・随時対応型訪問介護看護

必要なときに、訪問介護と訪問看護のサービスを受けられる
包括的な介護サービスです。



介護タクシー

ケアプラン外の通院や買い物など、外出の際にご利用いただけ
ます。歩くことがつらい方を安全にお送りいたします。



居宅介護支援

ご本人やご家族の状況に合わせて、最適な介護サービス計画
（ケアプラン）を作成。お一人おひとりに合ったサービスを選
び、安心して生活を送れるようにサポートいたします。



住宅型有料老人ホーム

サービス付き高齢者向け住宅

24時間、365日、医療・介護の連携のもと、安心した生活が
送れる空間です。